

7月末の人口
世帯数 543世帯
男 655人
女 660人
計 1,315人
(馬路 1,009人)
(魚梁瀬 306人)



広報

うまじ

編集 馬路村教育委員会
発行 馬路村教育委員会
印刷 安芸タイプ

平成6年8月1日発行
第一五八号

ミニ森林鉄道開業オープン式典



7月31日、ミニ森林鉄道が
観光用としてオープンしまし
た。

西谷川沿いの約300mのコー
スを約2分かけて周回する。

この日は、オープン式典が
行なわれ、かつて森林鉄道に
携わったOBや関係者30人が
テープカットし、オープンを
祝った。

このあと、終日無料体験乗
車が行なわれ、夏休み中の子
どもたちでにぎわった。

運行は、8月中は毎日午前
10時30分から午後3時まで、
9月からは、土曜日、日曜日
と祝日に走らせます。

みなさんもぜひ体験乗車を
してみてもいかがですか。

今月のスポット

《6月》

- 1日 安田川あゆ解禁
- 2日 県体へでろうね教室 (毎月・木)
ペタンク
- 8日 給食サービス (馬路) リハビリ教室
- 9日 給食サービス (魚梁瀬)
- 10日 ミニディ (くつろぎの日) 魚梁瀬
- 12日 村内一斉清掃
- 14日 魚梁瀬 男の料理教室
- 17日 魚梁瀬 ペタンク教室
- 20日 60歳いきいき大学
- 21日 魚梁瀬杉の家入札
- 22日 給食サービス (馬路)
- 23日 給食サービス (魚梁瀬)
- 24日 第1回青年セミナー
- 26日 歌って走ってキャラバンバン馬路大会
- 26日 馬路短歌会
- 29日 巡回図書
- 30日 高齢者サービス調整チーム会議

《7月》

- 4日
↓ 部落対抗ソフトボール大会
- 11日
- 6日 じゃんじゃん来て来て民謡教室
文化財調査委員会 (天保の家)
- 7日 鬼門堂改築
たなばた交流会
- 9日 いきいきわくわく安田川清流総なめスルスル大会
- 13日 給食サービス (馬路)
- 14日 給食サービス (魚梁瀬)
- 16日 フェスティバル魚梁瀬
魚梁瀬 カヌー教室
- 20日 熊野神社夏の例祭
- 21日 60歳いきいき大学
- 22日 乳児検診
- 24日 馬路短歌会
- 26日
↓ 親子水泳教室 (初級編)
- 28日
- 27日 巡回図書 給食サービス (馬路)
- 28日 リハビリ教室 給食サービス (魚梁瀬)
- 29日 馬路子ども会
↓ サバイバルキャンプ (安田キャンプ場)
- 30日
- 29日 ウォーキング教室 (相名)
- 30日 ウォーキング教室 (東川)
- 31日 森林鉄道を語る会
ミニ森林鉄道開業オープン

村内あちらこちら



6月10日 ミニディ(くつろぎの日)魚梁瀬



7月6日 文化財調査委員会(天保の家)



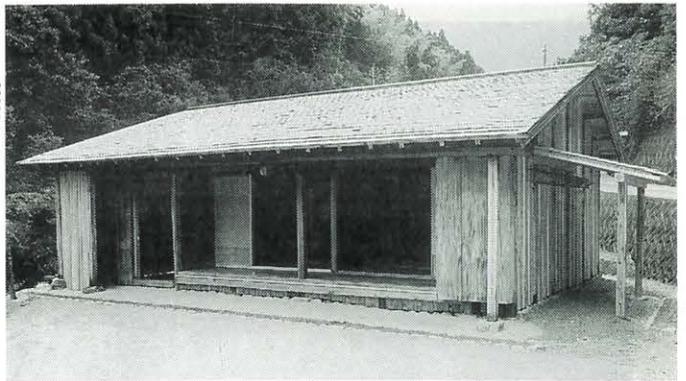
7月16日 フェスティバル魚梁瀬



7月26~28日 親子水泳教室(初級編)



7月29~30日 馬路子ども会サバイバルキャンプ



馬路村天保の家の全景。裏には炊事場がある。

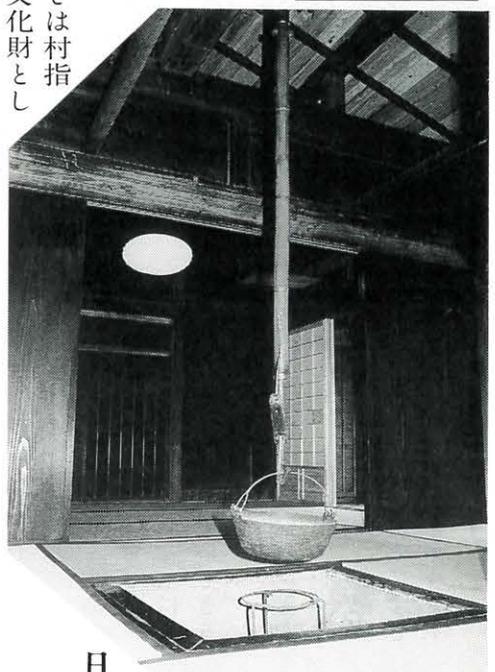
うまじ 温泉周辺へ新施設完成

県補助を受けて「ふるさと定住促進モデル事業」の一環として進めてきた、森林鉄道関連施設と馬路村天保の家、(旧河平家の家)がこのほど西谷地区へ完成しました。機関車は実際に馬路村でも使われていた、旧ポーター型蒸気機関車を模して、約2.3に縮小した型です。

村では村指定の文化財として保存していますが、俳句会やお月見会などの各種会合も含め、宿泊体験研修などの利用も歓迎しています。



いろいろの間には天井から自在カギが降りている。板戸や柱は磨き込まれて黒く光っている。



原型よりは小振りながら客車を引いてしっかりと走る。この夏休みには大忙し。

日本短い手紙 一筆啓上賞

"A Brief Message from the Heart" letter contest

「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな馬肥やせ」は、徳川家康の忠臣本多作左衛門重次が陣中から妻に宛てて送った手紙として有名です。「お仙」とは後の越前丸岡城本多成重(幼名仙千代)のことです。丸岡城には、この最も短い手紙文を刻んだ碑が立っています。手紙文化の発信基地としての丸岡町が「母」をテーマとした第一回の昨年に引き続き、今年も簡潔明瞭な手紙文を募集しています。今年のテーマは「家族」への手紙です。

お母さん、雪の降る夜に私を生んで下さってありがとう。(51歳 男)

桔梗が、ポンと音をたてて咲きました。日傘をさした母さんを、思い出しました。(65歳 男)

お母さん、もういいよ。病院から、お父さん連れて帰ろう。二人とも死んだら、いや。(44歳 女)

あの人と幸せでしょうか、お母さん。父さんは無口を通し逝きました。(45歳 女)

修学旅行を見送る私に「ごめん」とうつぶむいた母さん。あの時、僕平気だったんだよ。(55歳 男)

「日本一短い『母』への手紙」より抜粋
編者 福井県丸岡町

応募方法等は教育委員会までお問い合わせください。

ウォーキングを続けよう

セントラルスポーツ研究所副所長 国井 実

八月八日は暦のうえでは立秋です。といっても日中の暑さはまだまだ続きますね。それでもすっきり定着した朝夕の健康ウォーキング（健康のために積極的に歩くこと）には最適のシーズンを迎えました。道端の草木や水の色、稲穂の垂れぐあいにも季節のうつろいを感じます。一日のうち少しの時間を使ってウォーキングを続けましょう。



↑ 早朝 5 時 30 分ごろからのウォーキングなかま。(村道相名線で)

ウォーキングは立派なエアロビクス

エアロビクスとは、日本語訳で有酸素運動のことです。レオタードを着てスタジオなどで行う、エアロビックスダンスのことではありません。では有酸素運動とはどんな運動でしょうか。有酸素運動とは、空气中の酸素を体内に取り入れ、糖や脂肪を燃やしてエネルギーを発生させながら長時間できる運動のことです。代表的なものとしては、ウォーキング、水泳、ハイキング、ジョギングなどがあります。もちろんエアロビックスダンスも含まれます。主にゆっくり長く行うことのできる運動のことです。

反対に激しく短時間の運動（例えば一〇〇mダッシュなど）はアナロビクス（無酸素運動）と呼ばれ、体内にすでに保存されているエネルギーを使って行われます。

さて、有酸素運動の効果としては、①スタミナの増強②高血圧の予防や解消③肥満の解消などが挙げられます。ただしこのような効果を上げるためには、最低限次の三つの条件を満たしていなくてはなりません。

- 1、全身運動であること
- 2、五分以上続く運動
- 3、疲れきるような運動でないこと

全身運動とは、全身の筋肉の五〇％以上を使い心臓の脈拍が運動中が上がってくる運動のことです。ちなみに、ウォーキングは全身の六〇％以上の筋肉を使っています。

脂肪を燃やす

体内の脂肪を主なエネルギー源として利用する運動は、激しくない緩やかな長時間の運動です。しかも十五分以上たった時点から脂肪の燃焼率が上がってくるので、最低でも二十五分間は続けたいです。

脳を元気にさせる

脚は、第二の心臓とも呼ばれています。脚の運動が脚にたまった血液を上方へ押し戻す働きがあるからです。全身の血液は一定量しかなく、一日たつと脚部に滞留し全身的に血液不足に陥ってしまいます。そこで、脚の運動をすることで脳への血液配分を楽にして循環がスムーズに行なわれるようにし、脳の血液不足を防ぐことができます。

また、ウォーキングなどによって積極的に脚の運動をすることは、老化や運動不足による脳細胞の数の減少をも防ぎます。

正しい歩むのがポイント

ウォーキングを始めるにあたって三つ注意点がありません。これはほかの運動についてもいえることです。

- 1、空腹時に歩かない

今月の健康

10kmを歩けばよいのか
歩けばよいのか
 エアロビクス効果を得るためにも、脂肪を燃焼するためにも、一回の運動で十分は続けるようにしてください。
 (距離にして1km~2km)
 をしてできれば一日に二十分一週間に六日、一週間に合計で百二十分以上を目標にした

場所はどこでもよいのですが、急な坂道や長い階段などがコース上ないところを選んでください。ウォーキングによる運動の効果をあげるためには、中等度以下の運動強度を維持しなくてはなりません。階段や坂道はどうしても運動強度が高くなり過ぎてしまいます。

歩けばよいのか

2、満腹時に行わない
 3、運動前に必ず水を飲む
 一日のうちでいちばん空腹なのは早朝です。早朝に歩くなら歩き出す前に軽く何か消化の良いものをとることが必要です。また、食後一時間程度はあけて実施したいものです。三つめは体内の水分量を保つためにも重要なポイントです。汗をかくかかないにかかわらず実施したいですね。

いものです。

どんなふうに歩けばよいのか

まず大切なことは、ある程度運動強度を確保するために一分間に100~120m程度の早歩きをすることです。(さつさと風を切るように)そのためには、歩幅を広くして(身長を半分くらい)、腕はひじを曲げて意識して振るようにならせます。速く歩くときは、ひじを90度ぐらいに曲げた方が腕の振りがスムーズになります。このとき、目線は水平に近く七、八m先を見る気持ちで背筋を伸ばして歩きます。うつむき加減になると、どうしても体の揺れが起ったり、ひざに負担がかかったりするので注意してください。

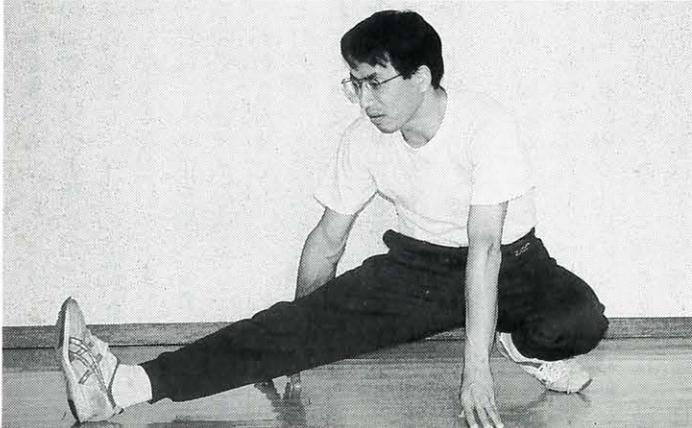
また、できれば親しい人と二人で歩いたり、仲間と歩くようにする方が退屈もしませんし、運動強度のあたり過ぎを防ぐことができます。ただし無理はしないでください。ひざや足に障害のある人や高齢者のかたは、医師と相談して自分のできる範囲で歩きましょう。

この記事は助健康・体力づくり事業財団の協力により作成いたしました。

ウォーキングのためのウォーミングアップ

歩き出す前に脚の各部分をストレッチしましょう。ストレッチとは、筋肉をゆっくり伸ばしてジツとしているだけ(五~十秒くらい)のこと。写真の三カ所は必ず行ってください。

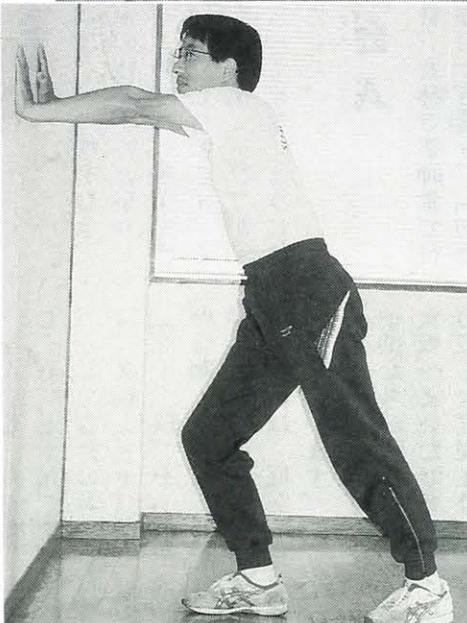
このとき息を止めないで下さい。



①大腿の裏側のストレッチ



②大腿の前面のストレッチ



③アキレス腱と下腿の裏側のストレッチ

馬路村の歴史と伝説



〈通算第52回〉

馬路村の年中行事(6)

馬路公民館長 山中 巖

正月四日、七日、八日、十二日

稲のこき初め 山祝 田役普請の手初め

四日は、前年度の稲穂を取りおろして、「稲のこき初め」を行ない、また「山祝」といって山の神へご神酒を備えお祭りをしました。それがすむと、「田役普請の手初め」をしました。

七種粥(福わかし)

七日は、人日といい、五節句の一つで、七日正月ともいいます。そして今年一年の邪気を払って、七種粥を食べる行事がありました。馬路村ではこれを「福わかし」といいました。

七種粥は、平安時代には、

たき合う年男」と唱える風習がありました。

「唐土の鳥」とは、夜飛び回って女を食べるといいます。鳥の血が子供の着物につくと疳になるから、子供の着物は夜干しをするなどいい、またこの鳥は、人の爪を拾って食べるので、夜は爪を切るなどもいわれてきました。

七日の朝、その七草を鍋に入れてたきました。また「七目雑炊」といって粥をたき、神々へお祭りします。「菜飯」を炊いて祭るものもありました。

この「福わかし」について県下の状況を少ししらべてみました。私の研究不足のせいもありましようが、「福わかし」という言葉は余り発見できませんでした。

芸西村では、四日の日、家の神様や門松に供えてあった煮染、小餅をご飯の中に入れてオジヤにして食べる行事があり、これを「福わかし」といっています。

十和村でも、「福わかし」という行事があるやに聞ききました。京都では、七日の七種粥を「福わかし」と言って居り、馬路村の「福わかし」は、昔、京都から伝えられたかも

知れません。

ひき初め

八日には、米の粉をひき、神棚や家の柱の本へお祭りしました。この時は、若菜ですくってお祭りしたのです。そのわけは、長虫(へび)が家の中へ入って来ないようにするためでした。

初会式

十二日、金林寺薬師堂で行われる春のご祈禱を、「初会式」といいます。

当日は、年に一回、ご開帳を行ない、近隣の大徳さんにも来ていただいて、ご助法をお願いし、ご本尊(薬師如来)にご法楽をささげ、ご利益を頂く日です。

昔から、厄除け薬師として有名で、その他病氣平癒、家内安全、進学、商売繁昌等、近郷近在から多くの信者が参拝に訪れます。

堂内では、護摩をたいて、それぞれ信者の願望をかなえる真言秘密の法を唱え、ご祈禱を行います。

厄年は、三、五、七、十三、十九、二十五(男)二十九、三十三(女)三十七、三十九、四十(男)四十一(男)四十二(男)四十七、四十九、五

十二、五十五、五十九、六十一、六十七、六十九、七十三、七十七、七十九です。

そして参拝においてた時には、女坂(三十三段)、男坂(四十二段)を「南無大師遍照金剛」ととなえながら、厄年の数のお金をまいて登ります。これは、厄を棄てる意味を持っています。

昔、私たちが子供の頃は、子供たちが沢山行って、男坂、女坂へまいたお金を拾ったものでした。現在は、そんな風習もなくなり、まかれたお金は、総代、当人が拾って集められています。

また、最近では、参詣人に対して、ぜんざい等の無料奉仕や、餅投げ等もおこなわれ、一日中にぎわっています。



馬路歌壇

夫逝きて三年は早し梅雨空に
石建て終えて子等とくつろぐ
暑きハウス出ればたちまち汗かわく
水田を渡る風の吹き来る
高野山童女の姉の逝きし日に
青葉まつりて迎えられし我
窓口に明るくはずむ声ありて
心なごみぬ村の診療所
何思い濡れそぼろ居るや
白さぎの桜の梢を去らず日暮るる
県外の人お国訛りを口ぐちに
土佐弁にかへて笑ひにぎはう
裏庭の胡瓜ひときわ生き生きと
旅より戻りし我を迎えぬ
病院にて求めし杖は使うなく
ひそかに妻は箆笥に仕舞う
杉木立の高野の山は静まりて
苔むす墓を拝みて登る
久々に隣の家をおとのえは
樵はつかれ子等だまり居る
けぶる雨の冷気を裂きて山鴉
鳴きつつ溪の水掠め飛ぶ
百歳の祝の席で挨拶す
老いし媼のきみはたしかに

安子
潔子
美寿寿
佐由里
満
奈留子
佳子
巖
直子
善心
源治郎
久子

ボランティア活動は、特別な活動のように考えたりしますが、ごく自然に「お互いに助け合うこと、社会や人の役に立つこと」と考えてみてはどうでしょうか。

私たちの住む社会は、子供や老人、心身に障害を持つ人持たない人など様々な人間が集まって成り立ち、それぞれの個性や役割を分かち合いながら生活しています。そこに住む誰もが「しあわせ」になるためには、お互いの課題を分かち合い、励まし合い、助け合うことが大切であり、そのための活動が「ボランティア活動」といえます。

ともすれば、「善意の押しつけ」と感じられることもありますが、あくまでも自分の意志で生活の一部として楽しく、感動のなかに体験をひろげながら深めていきたいものです。

いづれどこでだれに
何ができるかを考えよう

あなたもボランティアに!

馬路村にも、たくさんの方がいます。あなたもボランティア活動がされてアになりませんか。

- ① 人として助け合い励まし合う活動
- ② 心と心のふれあいを大切にする活動
- ③ 地域の中でお互いを大切に支え合う活動
- ④ 国際社会の一員として協力する活動



お知らせ

自衛官募集

青春にトライしてみませんか

防衛庁では、自衛官を次のとおり各種募集しています。詳しくは役場（総務課）または安芸募集事務所（☎ 08873 - 5 - 2749）にお問い合わせください。

選抜試験案内

種 目	1次試験	2次試験	試験場	備考
一般曹候補学生 (男女)	9月18日	10月上旬	高知 県内	高卒
曹候補士 (男女)	9月18日	10月上旬		
2等陸 海空士	(男子)	9月16日		
	(女子)	9月20日		
看護学生 (女子)	11月9日	12月上旬		
航空学生〔パイロット〕 (男女)	9月23日	10月中旬		
防衛大学校学生 (男女)	11月12・13日	12月中旬		
防衛医科大学校学生 (男女)	11月5・6日	12月上旬		
自衛隊生徒 (男子)	1月6日	1月下旬		中卒

(重複受験出来ます)



桜桃食べし黒き唇懐かしや
 大根の肌の悪さも我に似し
 白百合を夫の写真にそえてさし
 痛む足さし入れてをり夏炬燵
 不作なる梅の実落す目をこらし
 灯を消せば新樹打つらし雨の音
 山梔子の香にさそわれて森の中
 父の日を忘れたることなき息子なり
 万緑や尼僧気高き薬師堂
 子の便りありて倅せかきつばた
 不動明王おん胸照らすほたるかな
 大川をたばとなり飛ぶほたるかな
 世に古りし森林鉄道青葉の湖
 草もゆる牛住まぬ小屋鎌も錆び
 朝靄やほととぎす鳴く窓近く
 山雨来て紫陽花は色深めけり
 かぼちや植え朝の楽しみ一つふえ
 あやめ道水の中にも咲いている
 暮鳴いて友引の通夜更けにけり
 柚子青き畑登りゆく柵かな

雅子
 清子
 一美
 喜美栄
 ちづ子
 うた子
 百合子
 智都子
 善心
 いわお

お知らせ

役場から

海外調査研修団員募集

安芸広域市町村圏事務組合では、地域リーダーの資質の向上と国際的素養を養うため海外調査研修を実施します。調査地はイギリス・フランスで、期間は6年10月26日(水)から11月4日(金)までです。

●馬路村に居住している者
●20歳以上、40歳未満の者
(平成6年9月1日現在)
●地域づくり活動を実践している者、もしくは、帰国後活動が期待できる者
参加を希望される方は、8月20日までに所定の申込書などを、役場総務課又は魚梁瀬支所まで提出してください。

なお、経費については、パスポート申請等の経費を除いて、当事務組合で負担します。

安芸公共職業安定所より

障害を越える努力と育てる職場

九月は障害者雇用促進月間です

障害者の社会参加を進めるために、雇用の場を提供していただく事業主の方々と並びに、県民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

ハローワーク安芸(安芸公共職業安定所)

安芸警察署から

非行防止は県民ぐるみで

八月は『青少年を非行からまもる全国強調月間』です。社会、経済情勢が急激に変化し、それに伴って地域社会や核家族化・少子化等の家庭環境の変化は、子供達を取り巻く環境にも大きな影響を与え、子供達にとっては、健全に育ちにくい情勢となっております。

このため、特に八月を『青少年を非行からまもる全国強調月間』と定め、関係機関や団体が力を合わせて、二十一世紀を担う青少年の非行化防止と健全な育成のため、様々な取り組みを行なっています。一人ひとりが今、大人に求められていることは何かについて考え、実践していきましよう。

※ご家庭では
○親子の対話

心と心のふれ愛を

お子さんの良さを認め、それを言葉に出して伝える。お子さんの話に耳を傾けじっくり聞く。

親の気持ちを率直に伝える工夫をする。

○居心地のよい家庭の雰囲気づくり

家庭の外での不安や不満などを解消できる、居心地のよい雰囲気づくりをする。

※地域社会では
○仲間づくり

よその子、うちの子、地域の子

よそのお子さんにも『愛の一声』をかける。親同士が地域の仲間として、地域活動への参加を誘い合う。

子供達に、清掃活動や祭りなどの地域活動へ参加するよう呼びかける。

○環境の浄化活動
子供達にとって、害になつたり危険な環境を整備する。

※少年相談のご利用を

警察では、少年に関する相談を受けています。子供さんの非行問題など困ったことについては、他人に相談内容がもれる心配はありませんので、お気軽にご相談

ください。相談はお近くの警察署の少年係または『相談専用電話』ヤングテレホンコーナーで受けています。また、毎月第二、第三土曜日に子供さんの問題行動に悩むお母さんの、母親教室『リフレッシェセミナー』を開催しています。

詳しいことは、お近くの少年係または、相談専用電話までお問い合わせください。ヤングテレホンコーナー

☎(〇八八八)二二〇八〇九

遺品のけん銃

どうしよう?!

あなたの家には、戦時中のけん銃や小銃などの遺品があり、困っていませんか。

旧家の方は、遺品や倉庫などを点検してください。けん銃等は、一般家庭で持つことは禁止されています。

遺品の中からけん銃を発見し、その処分に悩んでいる人また、空き家、旧家等を取り壊す時軍用けん銃等を見つけた場合は、警察署、派出所、又は駐在所までご相談ください。

安芸警察署

米国中学校と交流 深まる

魚梁瀬中学校

かつて中江兆民が徳島県から山を越えて魚梁瀬へと辿ったルートを実際に歩いてみるなど、特色ある教育実践を積んでいる魚梁瀬中学校では、米国の中学校との国際交流にも取り組んでいる。

これは、同中学校の外国語指導助手、テイモシー・リードさん（22歳）の仲立ちによるものです。テイモシーさんは英語の授業時間以外にも全校クラブの時間などを利用して、料理などいろいろな作業を通して生きた英語で生徒たちとコミュニケーションをはかっています。この三月の卒業式では演壇に立ち、巣立つ六人の魚梁瀬中学生に励ましの言葉も贈りました。

また、今春にはテイモシーさんの両親もはるばる米国ニューヨーク州から魚梁瀬を訪れて、息子の教え子らと楽しいひと時を過ごすなど国際交流を深めています。

そのテイモシーさんの紹介で、彼の母校であるニューヨーク市立マフィー中学校にも書道や折り紙などを送りました。

このたびマフィー中学校から、学校新聞に載った魚梁瀬中学校の紹介記事が送られてきました。給食の内容や運動会でのようすも写真入りで紹介され、全員の名前も英語表記で載っています。小さな中学校の大きな国際交流に、生徒たちは新聞を手にして嬉しそうでした。

← 魚梁瀬中学校に届いた紹介記事

お知らせ

民泊交流を募集しています

元氣な馬路村を象徴する『おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会』も第四回目を迎え、あと一カ月後の九月十一日に開催されます。当日は、南は沖繩県、北は東京都近辺から約六百人のマラソンランナーがこの村を走ります。

教育委員会では、この大会開催の一つのねらいでもある村民と県外人との交流を促進するために、ランナーの民家宿泊をさせてくれる家を募っています。

当日のボランティア活動も含めて村民の皆様のご協力をよろしくお願いします。

『広報うまじ』を

とじていきませんか…

ご承知のように『広報うまじ』も今年からサイズが一回り広くなっています。字も少し大きくしました。この広報誌を毎号とじて保存していきませんか。村の歴史が良くわかりますよ。とじるファイルを必要とする方には実費でお渡しします。教育委員会か魚梁瀬公民館までどうぞ。三百円となっています。

今年の文化祭は

11月26・27日です！



Greetings from Yanase J.H.S.

Hello, Students of Murphy J.H.S.

How do you do? Let's be friends!

Yanase J.H.S.



Greetings From Japan Japan Exchange

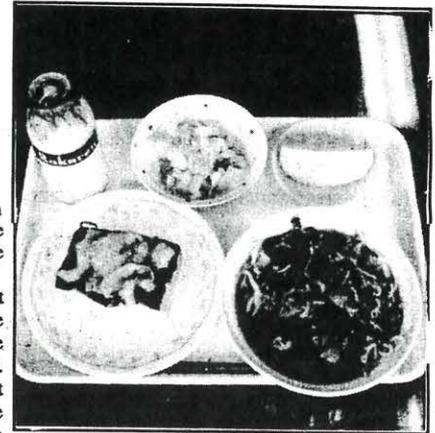
by Colleen Backer

Can you imagine a junior high with 13 students? Recently many members of the journalism class have written letters to the thirteen kids who attend a junior high school in a village named Yanase, in Japan. The correspondence with these kids began thanks to Tim Reid. Mr. Reid is working for the Japan Exchange Program, and suggested that Murphy start a Japan - U.S. exchange. The Murphy Journalism students were all eager to write to the kids in Japan and in return learn a lot about their culture and daily life.

Yanase students know English and have already sent booklets describing their school and village. The population of their village is only 350 people, and only

13 students attend Yanase Junior High. Yanase has a village flower (the Yuzu citron), a village bird (the Oruri), a village tree (the Yanasa cedar), and a village song called "For Tomorrow."

Along with the letters, the Murphy students sent copies of the OSPREY and the Murphy yearbook. The latest package from Yanase included art work the students had made and the largest comic book ever. Tim Reid wrote that the huge comic book comes out once a week, and everyone loves the comics. The Yanase student packages were being shared by the ninth grade social studies teachers and are on display in the display case in front of the library now.



Library Modem Use For Students

by Kyle Beucke

Students now have a myriad of information available from the new modem-equipped computer in the library. Among the services currently available is a color weather map (updated frequently), a dictionary, AP (Associated Press) news service, and the Peterson College Database. These services and others are free of charge to the student. Other, more expensive services (which are charged like a phone call, by the minute) are available, but need to be accessed by a home computer.

The Journalism class used the modem in the library to participate in the AT&T Circle Quest program and communicate with schools in other states and countries. Many questions from these schools were posed, and were answered by all schools in the "Circle."



Yanase J. H. S. Students

7th Grade

Kei Kadowaki
Yuichi Komatsu
Minoru Kondo
Miwa Aratama

8th Grade

Michiyo Ioroi
Satorhi Matsuda
Izumi Yamasaki

9th Grade

Tomoya Aratama (Miwa's brother)
Hyota Inoue
Masatomo Inoue
Naoto Uchihara
Yumi Kondo (Minoru's sister)
Ayako Naka

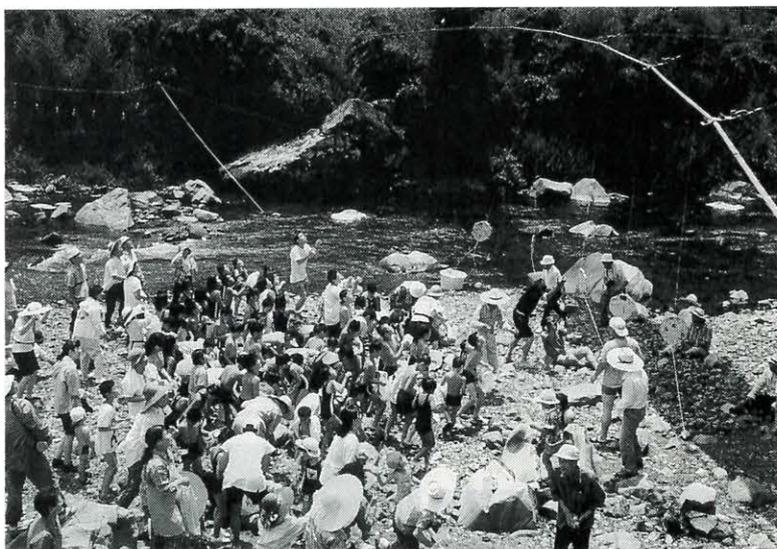
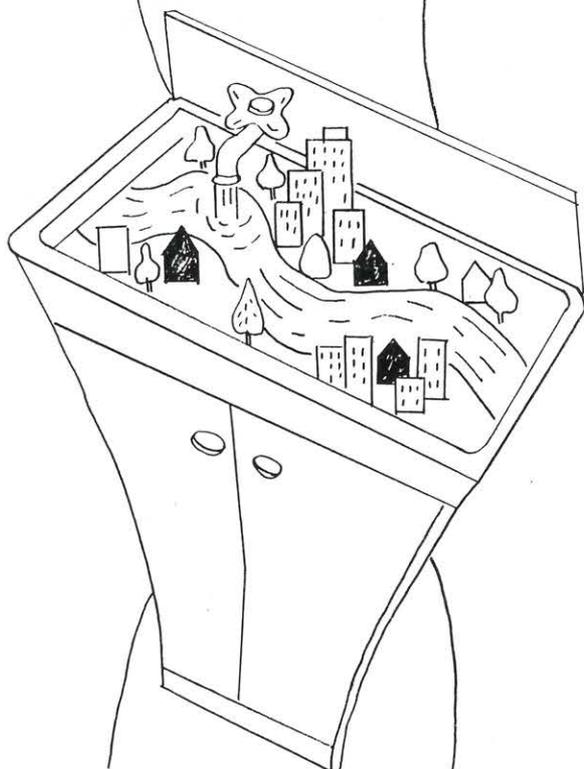
安田川をきれいに！ あなたが主役

(家庭でできる生活排水対策)

水質汚濁の原因に占める生活排水の割合が高いということは、私達ひとりひとりの心がけて川や湖などの水質の改善に大きな役割を果たすことができるということでもあります。公共下水道等の処理施設がない場合には、合併処理浄化槽を設置することが最も効果的ですが、台所等においてもちよつとした心遣いをするだけで、川や湖などに与える負荷をずいぶん軽減することができます。身近な水環境の保全への関心が高まり、住みよい「まちむらづくり」の一環として全国各地で台所対策など家庭でできる生活排水対策の実践活動が行なわれるようになってきています。

あなたもきれいな川を守るための主役の一人なのです。

今日からわが家は
流しもシエイプアップ！



水

未処理の生活排水は、川や海を汚す要因の一つです。

『水』は、私たち生きものの「命の源」です。

くらしの中から生活排水対策を積極的に行い、大切な水と仲よくおつき合いをしましょう。

- 流しには、ろ紙袋をかぶせた三角コーナーなどを付け、調理くずや食べ残しを流さないようにしましょう。



- 野菜くずや食べカスはゴミにして出すか、埋めて土に戻しましょう。肥料としても有効です。



正しくはかろう！

- 洗剤、石けんなどリンを含まないものを使用し、きめられた量をはかって使いましょう。



- 使いふるしのテンブラ油は、下水に流さず、古新聞紙などに吸い込ませてゴミとして出すようにしましょう。



- 米のとぎ汁も植木や畑の散水に利用しましょう。



8月・9月 むらの行事

月 日	8 月	月 日	9 月
1	月	1	木 糖尿病教室
2	火 歯科指導	2	金 村内中学校水泳交歓会(馬路) 3種混合 ミニデイ(くつろぎの日)馬路
3	水	3	土
4	木 健康相談 魚梁瀬部落総会	4	日
5	金	5	月
6	土	6	火 中芸地区小学校水泳記録会(魚梁瀬) 介護教室
7	日 中芸体育大会 中江兆民研究会	7	水 敬老会(魚梁瀬)
8	月 立秋	8	木 敬老会(馬路)
9	火	9	金
10	水 こねもってゆーあんどあいふれあい事業	10	土 フルマラソン前夜祭
11	木 リハビリ教室・健康相談・不用犬収集日	11	日 第4回おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会
12	金	12	月
13	土	13	火
14	日	14	水
15	月 納涼祭	⑮	木 敬老の日
16	火 食生活改善推進会議	16	金
17	水	17	土
18	木 糖尿病教室 60歳いきいき大学	18	日 第15回おしどりマラソン大会
19	金 ミニデイ(くつろぎの日)魚梁瀬 魚梁瀬子ども会キャンプ(2泊3日)	19	月
20	土	20	火 青年リーダーキャンプ(東洋町)十五夜
21	日 馬路森林鉄道モデル撮影会	21	水 県民体育大会安芸地区ソフト予選 モデル撮影会(温泉周辺)
22	月 健康相談(魚梁瀬)	22	木 60歳いきいき大学 不用犬収集日
23	火	⑳	金 秋分の日
24	水	24	土
25	木 リハビリ教室 健康相談	25	日 県民体育大会 魚梁瀬保・小・中合同運動会
26	金	26	月
27	土 馬路カヌー教室 郡青年交流会	27	火 介護教室
28	日	28	水 3種混合
29	月	29	木
30	火	30	金
31	水		